

三菱電機シーケンサのご紹介

①三菱電機シーケンサラインアップ

【MELSEC-Fシリーズ】



- ・スタンドアロンタイプ
- ・コストパフォーマンスに優れたコンパクトモデル(省スペース)!
- ・オールインワンタイプの内蔵機能と豊富な増設機器で様々なニーズにお応えします
- ・最新シリーズはFX3シリーズ

MR.JNマン



僕の制御は三菱シーケンサで決まりっ!

【MELSEC-Lシリーズ】



- ・ビルディングブロックタイプ
- ・使い易さと最適制御を兼ね備えた「チョウドイイ」シーケンサ!
- ・Fシリーズのコンパクト感とQシリーズの高性能処理のイトコ取り!
- ・「進化と継承」が結実する三菱電機のニュースタンダードです

でも、どのシーケンサを選べばよいのだろう・・・

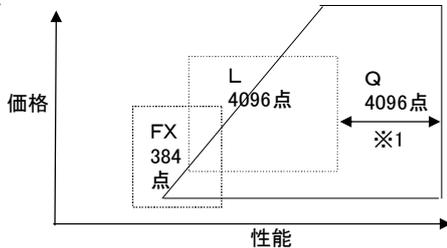
【MELSEC-Qシリーズ】



- ・ビルディングブロックタイプ
- ・高精度、大容量のあらゆるマシン制御を可能にするオールラウンドモデル!
- ・iQ Platform対応+CC-Link IEで制御の性能は無限大
- ・最新シリーズはQnU(ユニバーサル)モデル



②簡単機能比較



※1 Qの特徴

- ・制御ネットワーク(MELSECNET/H等)
- ・iQ Platform対応
- ・プログラム容量のラインアップ
- ・従来機種からのリニューアル機器
- ・ユニットの豊富さ(拡張性)

機能等	Fシリーズ(FX3)	Lシリーズ	Qシリーズ(QnU)
演算制御方式		スタードプログラム繰返し演算方式	
入出力方式	一括処理方式(END命令実行時) 入出力リフレッシュ命令 パルスキャッチ機能あり	リフレッシュ方式	
プログラム言語	リレーシンボル方式、 ステップラダー方式(SFC表現可)	ファンクションブロック方式、 リレーシンボル方式、 MELSAP3(SFC)、MELSAP-L、 ストラクチャードテキスト、 ロジックシンボル方式(リスト)	
プログラム容量	FX3G(C) 32,000ステップ、 FX3U(C) 64,000ステップ	L02CPU 20,000ステップ、 L26CPU 260,000ステップ	10,000~1,000,000ステップ
LD命令演算処理速度	420ns~65ns	L02CPU 40ns、 L26CPU 9.5ns	120ns~9.5ns
入出力点数	最大入出力合計256点以下 (CC-Link I/O使用で384点も可能)	最大4096点	
ソフトウェア	GX Works2、GX Developer		
周辺機器接続ポート	FX3G(C)・・・USB(mini B)、RS422 FX3U(C)・・・RS422	USB(mini B)、 Ethernet	USB(mini B)、 EthernetがRS232
CPU内蔵機能	入出力、位置決め、高速カウンタ RS422ポート	入出力、位置決め、高速カウンタ、 データロギング、CC-Link(26のみ) Ethernetポート	EthernetポートかRS232ポート
表示ディスプレイ	オプション	オプション	なし
ネットワーク対応	CC-Link、CC-Link/LT、シリアル、Ethernet(FXは3Uのみオプション)		
	CC-Link IE フィールドネットワーク		CC-Link IE コントローラネットワーク、 MELSECNET/H、AnyWireDB A20、 FL-net、MODBUS、AS-i
その他特徴、トピック等	・FXシリーズは累計1,000万台突破 ・小規模システムならば最適 ・国内、海外併用 ・アジア地区でも圧倒的なシェア	・アナログユニットもラインアップ ・シンプルモーションで同期制御 ・三菱のプログラム資産流用可能 ・ベース不要で省スペース ・SDカードスロット搭載	・プロセス、二重化、C言語、 モーション、NC、ロボット等 多彩なCPUを用意(マルチCPU) ・拡張性を高める、 Webサーバ・MES I/Fユニット

③表示器は三菱GOTで! トランスペアレント機能や回路モニター・ラダー編集機能(一部機種)等親和性バッチリ



GT16シリーズ

15型~5.7型までラインアップ。6.5型ハンディも用意。
マルチメディア機能等豊富な機能とEthernet通信ポートも装備。

GT14シリーズ

5.7型。機能を抑えたスタンダードモデル。Ethernet通信ポート付も選択可能。
SDカードスロット搭載で汎用性アップ。

GT10シリーズ

5.7型~3.7型までラインアップ。用途に合わせたジャストフィットな一台を。